

2020年6月5日

各位

小野薬品工業株式会社

**小野薬品、国際イニシアティブ「RE100」に加盟  
100%再生可能エネルギー利用による事業運営を目指す**

小野薬品工業株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役：相良暁、以下、当社）は、事業活動で使用する電力を100%再生可能エネルギーで調達することを目指す国際イニシアティブ「RE100」に加盟しましたので、お知らせします。

RE100（Renewable Energy 100%の略称）は、気候変動対策を推進する国際環境NGOであるThe Climate Groupが、企業に環境影響の情報開示・管理を促している国際NPOであるCDPとのパートナーシップの下で運営する国際イニシアティブです。RE100は、事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーで調達することを目指す企業で構成されています。

当社は、「病気と苦痛に対する人間の闘いのために」という企業理念のもと、革新的な医薬品の創製のみならず、持続可能な社会実現へのコミットメントを通して、健康で健全な社会の実現を目指しています。また、当社は、中長期環境ビジョン「Environment Challenging Ono Vision (ECO VISION 2050)」において製薬業界における環境リーディングカンパニーを目指しており、「脱炭素社会の実現」を重点項目の一つとして、温室効果ガスの自社排出量を2050年度までにゼロにする目標を設定しています。

今回、RE100イニシアティブに加盟したことは目標達成に向けた重要なステップであり、当社は、小野薬品グループとして再生エネルギーの調達、利用拡大に向けた取り組みをさらに強化していきます。



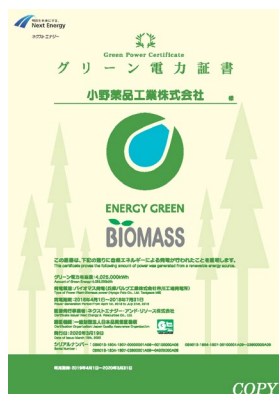
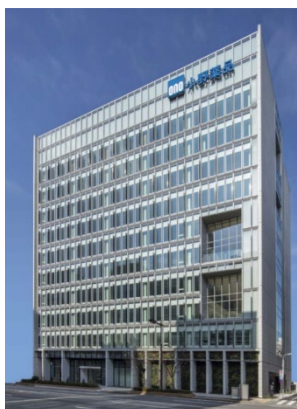
- 当社が事業活動で使用する再生可能エネルギー利用目標  
目標：2050年までに100%
- 当社の2050年に向けた中長期環境ビジョン「Environment Challenging Ono Vision (ECO VISION 2050)」



「ECO VISION 2050」の実現に向けて、「脱炭素社会の実現」、「水循環社会の実現」、「資源循環社会の実現」の3つを重点項目と定めています。

「脱炭素社会の実現」に向けた温室効果ガス排出量の中長期目標は、国際的イニシアティブである「Science Based Targets initiative (SBTi)」から科学的根拠に基づいた温室効果ガス削減目標として、2019年6月に承認を取得しています。

■ 当社の再生可能エネルギー導入への取り組み



太陽光発電の導入（東京ビル） グリーン電力証書

太陽光発電の導入、グリーン電力証書・Jクレジット購入に加え、水力発電由来の電力購入等の取り組みを進めています。

RE100に関する詳細は、「RE100」（英語）のホームページ（<http://there100.org/>）をご参照ください。

以上

<本件に関する問い合わせ>  
小野薬品工業株式会社 広報部  
TEL：06-6263-5670  
FAX：06-6263-2950